

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	砂防施設整備		事業番号、事業名	8 砂防			補助・単独別		補助				建設部		砂防課		(単位：千円)			
	番号	市町村名		(ふりがな)箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	申請	採択	備考	
								必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク			現地調査			
1	須坂市	まえやまざわ 前山沢	砂防堰堤工 4基 1号砂防堰堤 H=9.0m L=35.0m 2号砂防堰堤 H=8.0m L=60.0m 3号砂防堰堤 H=9.0m L=35.0m 4号砂防堰堤 H=8.0m L=60.0m	5億円	150万円	H30	A	A	A	A	B	89	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には、災害時要援護者施設が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	必要性、緊急性が高く、重要性も認められる。					
				3000万円	A		A	A	A	B	89	A								
2	小谷村	つがいだわ 梅池沢 つがいけ 梅池	砂防堰堤工 2基 1号堰堤 H=14.5m L=170.0m 2号堰堤 H=9.5m L=100.0m	8億3000万円	77万円	H31	A	A	A	A	B	86	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には県道、避難所2戸及び村の主要な観光・宿泊施設が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。					
				2000万円	A		A	A	A	B	86	A								
3	佐久市	とこさざわ 所沢 にがみず 苦水	砂防堰堤工 7基 1号堰堤 H=5.0m L=20m 2号堰堤 H=5.5m L=30m 3号堰堤 H=5.0m L=26m 4号堰堤 H=5.0m L=27m 5号堰堤 H=4.5m L=16m 6号堰堤 H=5.0m L=20m 7号堰堤 H=8.5m L=62m	4億円	100万円	H28	A	A	A	A	B	85	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には人家70戸、国道254号が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。					
				1500万円	A		A	A	A	B	85	A								
4	高山村	たるさわか 梅沢川 みずなか 水中	砂防堰堤工 2基 1号砂防堰堤 H=7.0m L=30.0m 2号砂防堰堤 H=9.0m L=25.0m	2億5000万円	150万円	H27	A	A	A	A	B	85	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には、公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。					
				3000万円	A		A	A	A	B	85	A								

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	砂防施設整備		事業番号、事業名	8 砂防			補助・単独別		補助			建設部 砂防課 (単位:千円)							
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:部 下段:政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択
必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク													
5	栄村	ひがしかわ 東川 うえ やま 上ノ山	砂防堰堤工 (透過型) 1基 H=9.5m L=58.5m	3億円	100万円	H26	A	A	A	A	B	84	A	本溪流は荒廃状況が著しい一方、砂防及び直接的な治山施設が無く、また保全対象として重要度が高い緊急輸送路の(国)117号やJR線があり、必要性、重要性、緊急性ともに高い。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。				
					1500万円		A	A	A	A	B	84	A						
6	大町市	くずむら 崩沢 ひがみ (ち 東海ノ口	砂防堰堤工 2基 1号砂防堰堤 H=8.5m L=42.0m 2号砂防堰堤 H=6.5m L=36.0m	3億5000万円	100万円	H27	A	A	A	A	B	84	A	当流域には、溪岸侵食による土砂流出発生源と多くの倒木が存在している。保全対象まで沢出口が迫っており、次期降雨による土砂と流木の流出により保全対象への被害が懸念される。そのため、速やかな土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、必要性、緊急性も認められる。				
					5000万円		A	A	A	A	B	84	A						
7	長野市	にしのおり かわ 西之入川 かみしかわ 上石川	砂防堰堤工 1基 H=11.0m L=47.0m	4億円	70万円	H28	A	A	A	A	B	82	A	当流域は、荒廃が激しく、上流域には大規模なとくしゃ地があり降雨時には土砂流出の危険性が高い。保全対象には、公民館(避難所)主要地方道があり砂防堰堤工による早急な土砂災害対策が必要である。	必要性、重要性、緊急性が認められる。				
					1500万円		A	A	A	A	B	82	A						
8	上田市	まわ ウドツ沢 かみおじり 上塩尻	砂防堰堤工 1基 H=8.0m L=30.0m	2億円	100万円	H26	A	B	A	A	B	82	A	当溪流は、未整備の土石流危険溪流である。保全対象には、災害時要援護者施設(重要)、公民館(避難所)、市道があり砂防えん堤工による早急な土砂災害対策が必要である。	必要性が高く、緊急性も認められる。				
					1500万円		A	B	A	A	B	82	A						
9	中野市	ひがしんかわ 東新川 おやかかわ 親川	砂防堰堤工 1基 溪流保全工L=500m	2億6000万円	500万円	H25	B	A	A	A	B	81	A	平成22年7月の豪雨により流域内は著しく荒廃し、下流民家及び県道に被害をもたらした。不安定土砂が未だ残っており、再度土石流発生の危険性が高く、砂防堰堤工による早急な土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、緊急性も認められる。				
					1億円		B	A	A	A	B	81	A						

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	砂防施設整備		事業番号、事業名	8 砂防		補助・単独別	補助						建設部		砂防課		(単位：千円)		
	番号	市町村名		(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	申請 採択	備考	
必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク	現地 調査	申請	採択	備考									
10	小谷村	すぎやま 山沢 やなぎ 柳瀬	砂防堰堤工 2基 1号堰堤 H=10.0m L=80m 2号堰堤 H=7.0m L=30m	3億円	70万円	H29					B	A	A	A	B	81	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象にはJRが含まれており、また集落孤立のおそれがあるため、速やかな土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、緊急性も認められる。
					2000万円		B	A	A	A	B	81	A						
11	塩尻市	かわとり 川鳥沢 みなづら 南原	砂防堰堤工 1基 H=10.0m L=60m	2億円	100万円	H27	A	A	A	A	B	80	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、保全対象まで沢出口が迫っている為、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には防災施設、公民館が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	必要性が高く、重要性、緊急性も認められる。				
					1600万円		A	A	A	A	B	80	A						
12	木曾町	みなみほら 南洞沢 おおや 大屋	砂防堰堤工 1基 H=10.0m, L=91.0m	2億5000万円	100万円	H27	A	B	A	A	B	79	A	当該溪流は土石流危険溪流であり、流域には急勾配の斜面に不安定な転石や堆積土砂が多く存在しており、豪雨により土石流の発生及び倒木が流出する恐れがあるため、速やかな土砂災害対策が必要である。	必要性、緊急性が認められる。				
					2000万円		A	B	A	A	B	79	A						
13	伊那市	みなみさわ 南沢 ひらさわ 平沢	既設堰堤嵩上げ工 1基 床固工 4基 溪流保全工 170m	8億円	250万円	H30	A	A	A	B	B	79	A	平成16,18年の豪雨により流域が荒廃し、災害のポテンシャルが高まっている。氾濫想定区域内に人家が多く(39戸)、集中豪雨等により土石流発生が懸念されるため、早期に土砂災害対策が必要である。	重要性が高く、必要性も認められる。				
					2000万円		A	A	A	B	B	79	A						
14	小海町	いくぼ 居久保沢 たかね 高根町	砂防堰堤工 2基 砂防堰堤 H=10.0m L=40.0m 砂防堰堤 H=10.0m L=50.0m	3億円	82万5千円	H28	A	B	A	A	B	79	A	当流域には脆弱な火山噴出物及び倒木が多く存在しており、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には要援護者施設である協同作業所の「ひまわり」の他、郵便局、公民館、国道141号が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。	必要性が高く、緊急性も認められる。				
					1500万円		A	B	A	A	B	79	A						

(様式2A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野	砂防施設整備		事業番号、事業名	8 砂防			補助・単独別		補助		建設部 砂防課 (単位:千円)							
	番号	市町村名		(ふりがな)箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段:一般財源 下段:事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段:部 下段:政策評価課)						部意見	政策評価課意見	申請 採択	備考
必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点	ランク	現地 調査											
15	千曲市	くさまかわ 草山川 たけお きた 竹尾北	砂防堰堤工 2基 砂防堰堤 H=9.5m L=72.0m 砂防堰堤 H=9.5m L=33.0m	3億円	150万円	H27		A	B	A	A	B	78	A	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念され、速やかな土砂災害対策が必要である。	必要性、緊急性が認められる。		
					3000万円		A	B	A	A	B	78	A					
16	天龍村	みやざわかわ 宮沢川 おあこうち 大河内	砂防堰堤工 3基 宮沢川 砂防堰堤新設 H=10.0m L=41.0m 既設堰堤補修 H=10.0m L=67.0m 軒山沢 既設堰堤補修 H=11.0m L=45.0m	2億円	100万円	H27	B	A	A	A	B	77	A	当該溪流は急勾配河川で、既設の堰堤は土石流対応とはなっておらず老朽化も著しい。集落の避難施設や無形民族文化財の例祭神社も土砂災害特別警戒区域内にあり、また県道及び村道が分断されると大河内集落は孤立化してしまう。よって砂防施設を整備し民生の安定を図りたい。	重要性、緊急性が認められる。			
					2000万円		B	A	A	A	B	77	A					
17	坂城町	どうがんさわ 洞岩沢 しんち 新地	砂防堰堤工 1基 H=7.0m L=33m	2億5000万円	円		A	B	A	A	C	74	B	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨による保全対象への被害が懸念される。保全対象には団地、福祉施設、公民館が含まれており、早急な土砂災害対策が必要であるが、当面は警戒避難体制のソフト対策を優先することとし、今後の地元との意見交換会を通じて計画熟度の向上に努める。	計画熟度がやや低い。			
					円		A	B	A	A	C	74	B					
18	大町市	みや おさわ 宮の尾沢 みや 宮の尾	砂防堰堤工 1基 H=8.0m L=25.0m 山腹工 A=500m2	1億2000万円	円		C	A	A	A	B	72	B	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨により保全対象への被害が懸念され、砂防施設による対策が必要であるが、当面は警戒避難体制のソフト対策を優先することとし、今後の地元との意見交換会を通じて計画熟度の向上に努める。	必要性がやや低い。			
					円		C	A	A	A	B	72	B					

(様式2 A) 個別箇所評価総括表【新規】 (要領第5の2(1)関係)

分野		砂防施設整備		事業番号、事業名		8 砂防		補助・単独別		補助		建設部		砂防課		(単位：千円)		
番号	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	全体事業費	23年度 上段：一般財源 下段：事業費	完了 予定 年度	項目毎の評価 (上段：部 下段：政策評価課)						部意見	政策評価課意見	現地 調査	申請	採択	備考
							必要性	重要性	効率性	緊急性	計画熟度	評点						
19	小川村	しろし ざわ 白地沢 しろし 白地	砂防堰堤工3基 1号堰堤 H=10.0m L=36.0m 2号堰堤 H=11.0m L=44.0m 3号堰堤 H=14.5m L=28.0m 山腹工 A=8,800m2	4億円	円		B	A	A	A	C	71	B	平成16年の台風により土石流が発生し、14.5mの砂防えん堤が1日で満砂になるなど荒廃が進んでいる。河床内には不安定土砂が堆積しており、豪雨の度に下流村営水道取水施設が埋塞するなど被害を被っている。砂防堰堤による対策が必要であるが、当面は警戒避難体制のソフト対策を優先することとし、今後の地元との意見交換会を通じて計画熟度の向上に努める。	計画熟度がやや低い。			
					円		B	A	A	A	C	71	B					
20	木祖村	はつざわ 初沢 かまぬま 蒲沼	砂防堰堤工 1基 H=10.0m L=50.0m	2億5000万円	円		C	A	A	A	C	67	B	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。砂防施設による対策が必要であるが、当面は警戒避難体制のソフト対策を優先することとし、今後の地元との意見交換会を通じて計画熟度の向上に努める。	計画熟度がやや低い。			
					円		C	A	A	A	C	67	B					
21	松川村	きたわだ ざわ 北和田沢	砂防堰堤工 1基 H=7.0m L=101.0m 付け替え林道工 L=320m	3億5000万円	円		B	B	A	A	C	63	B	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念され、砂防施設による対策が必要であるが、当面は警戒避難体制のソフト対策を優先することとし、今後の地元との意見交換会を通じて計画熟度の向上に努める。	計画熟度がやや低い。			
					円		B	B	A	A	C	63	B					
合 計		2 1 箇所		72億1000万円	2199万5千円 4億3100万円		A：配点の75%以上 B：50%以上75%未満 C：50%未満											

\* 県単独事業の場合は申請の欄を削除して使用する。